

身近なところから取り組もう！ 丹波市ゼロカーボンアクション

☎ 環境課（本庁舎内） ☎ 82 - 1290



丹波市ゼロカーボン
アクション

ゼロカーボン達成に向けて、日常生活のちょっとした配慮で実践できる「丹波市ゼロカーボンアクション」を紹介します。



丹波市ゼロカーボンアクション サステナブルなファッションを

日本の衣類廃棄量は年間約 100 万トンです。この数字は、国民一人当たり約 26 枚分に相当します。適切にケア（手入れ・管理）をする、先のことを考えて買う、気に入った 1 枚を長く大切に着るなど、サステナブルなファッションに取り組みましょう。

アクションの具体例

① 今持っている服を長く大切に着る

一人ひとりが現在よりも 1 年長く着ることで、日本全体で 4 万トン以上の廃棄量の削減につながります。

② 長く着ることができる服を選ぶ

長く着ることができる服を選ぶことで、廃棄量だけでなく、服にかかる出費も減らすことができます。

③ 環境に配慮した服を選ぶ

環境ラベルがあるものなど、環境に配慮した服を選びましょう。端材を再利用したものなどは、素材や服ができるストーリーを知る楽しみができます。

④ 持っている服を把握する

服を購入する前にクローゼットの中にある服を見直し、所有する服の量を把握することで、不要な服の購入を防ぐことができます。
※年間に 1 度も着られていない服が国民一人当たり 35 着あると言われています。
（令和 4 年環境省調べ）

⑤ 持っている服を大切にする

洗濯表示などを確認し、素材にあったケアや洗濯を行うなどの心掛けで、衣服は長持ちします。

サステナブルファッションについて、詳しくは環境省のホームページを確認ください。



環境省
ホームページ

4月1日から施行されます 

■ 丹波市太陽光発電施設と地域環境との調和に関する条例

☎ 都市住宅課（春日庁舎内） ☎ 74 - 2364

太陽光発電施設の設置等に関して、市の責務や設置者および管理者の責務をはじめ、基本的かつ必要な事項について定めた「丹波市太陽光発電施設と地域環境との調和に関する条例」を制定しました。

■ 施行日 / 令和 6 年 4 月 1 日（月）

■ 内容 / 主なポイントは下記のとおり

- ① 対象となる太陽光発電施設の下限面積を 1,000 m²から 200 m²に引き下げ
- ② 禁止区域や設置に特段の配慮を求める抑制区域を設定
- ③ 太陽光発電施設の設置については施設基準を遵守

④ 事業計画の内容について、理解を得るために近隣関係者への説明を義務化

⑤ 適切な維持管理、撤去解体費用の積立、事業廃止後の速やかな撤去を義務化

⑥ 未届や施設基準に不適合の場合などは、必要な措置を講ずるよう勧告し、従わない場合は氏名などを公表

⑦ 未届や虚偽の報告等により太陽光発電施設を設置した場合は、罰則を適用

■ そのほか / 手続きなど、詳しくは市のホームページを確認ください。



ホームページ